



あさひやまどうぶつえんは、10月16日から閉園時間が変わりました。

9:30~16:30 (最終入園は16時)

ASAHIYAMA Zoo

発行所

旭川市旭山動物園
動物図書館
☎ 36-1104

どうぶつ

かんが

なかまへん

動物のエサについて考えてみよう！サルの仲間編

3号に分けて紹介している動物園で与えている動物のエサ特集。

最終回は、人間に一番近い動物のサルの仲間からオランウータン・チンパンジー、ワオキツネザルです。

食べるものも人間に近いのでしょうか？

①チンパンジー



チンパンジーはリンゴ・バナナなど果物5種類、キャベツ・レタスなど野菜10種類。この他に乳製品飲料やチーズ、オレンジジュース・にぼし、ペレット(固形のエサ)などを食べています。

1頭あたりの1日のエサの量は約2.2kgです。

②オランウータン



オランウータン(ジャック)は、バナナ・リンゴなど果物を4種類、ニンジン・ジャガイモなど野菜を8種類食べています。

1日のエサの量は、約4.5kgです。

③ワオキツネザル



ワオキツネザルは、リンゴ・バナナ、ハクサイ・レタス、トウモロコシ、ニンジン・キャベツ・ペレット(固形のエサ)を食べています。

1頭あたりの1日のエサの量は、約0.4kgです。

エサ特集のまとめ

動物園で飼育している動物は、野生動物の本能を失わないように日や季節によってエサの量を変えたり、絶食させています。動物園ではある程度決まったエサを与えているので栄養が偏ることがあるためサプリメントやペレットで栄養を補っています。

旭山動物園に聞いてみよう！

今回もみなさんの質問に答えていきます！

Q. カバ・キリン・ゾウの様な草食動物は、タンパク質、脂肪分を取らないのになぜあんなに大きくなるのですか。

A. 草食動物は植物を大量に食べますが、自分の体の中で食べた物を消化しているわけではありません。実際草を消化しているのは、体内にいる「草からアミノ酸を合成できる微生物」なのです。簡単に言えば体の中に飼っている生き物に草というエサを与え、丸々太らせて、それを栄養(たんぱく源)として吸収しているので肉を食べなくてもあんなに大きくなれるのです。

まだまだ質問は募集してます。

どんどん質問してくださいね！

動物園からのメッセージ

動物たちは生きていくために他の動物の命をいただいています。みなさんが食べている魚や肉も同じです。そのことを忘れずに食べ物を残したり、粗末にせず「命に感謝して」食べましょう。

第47回旭川市旭山動物園児童動物画コンクールの作品を展示しています。

今年は全国から1318点の応募があり、市長賞ほか入賞作品158作を11月3日まで学習ホール1階にて展示しています。子供達のすばらしい作品をぜひご覧ください。



高学年の部 旭川市長賞 江藤鈴華さんの作品



学習ホールで行っている展示会の様子